

Smile

通信



平成26年3月 編集・発行 / 埼玉県住まいづくり協議会

〒330-8516 さいたま市浦和区仲町3-12-10(埼玉県住宅供給公社内)

TEL 048-830-0033 ホームページアドレス <http://www.sahn.jp/>

昭和クリニック

contents

シリーズ埼玉の住まい 3・2

人形のまち 鴻巣 表紙、2・3頁

埼玉県環境住宅賞 4・5・6頁

住生活月間シンポジウム講演会

「地域コミュニティを考える」

フリーキャスター 堀尾正明氏 7頁

会長、副会長、知事を訪問 8頁

情報普及部会第2回講習会

LIXIL・ダイキンショールーム見学会 8頁

県産材利用に補助金 8頁

地球に優しい省エネ設備にも補助金 8頁

vol.55

人形のまち 鴻巣

埼玉県立近代美術館

専門員 兼 学芸員 伊豆井 秀一



木村木材②



ひなの里①

着物の着付けに特色のある「鴻巣びな」で知られる鴻巣は人形の町である。

明治期には人形業者が三十一軒職人三百人という記録も残る。そのうちの一軒、創業三百年以上のお舗吉見屋。その雑藏だったものを市が買い取り、ひなの里①として市の観光協会が管理し、まちづくりの拠点にしている。三つの蔵が連なる。東蔵は明治三十一（一八九八）年、中央の座敷棟は明治三十七（一九〇四）年、西蔵は移築されたもので明治四十三（一九一〇）年築のもの。なかでも東蔵は、長手の梁を直径一メートルはある反りのある松の丸太で支え壯觀である。往時の賑わいを示す中山道にたちならぶ人形店のシンボル的存在である。

中山道に面した特徴のある店構え、木村木材②。店部分に木造の二階建ての主屋が続く。昭和十一（一九三六）年築。主屋の玄関は数寄屋風。畳の間を抜け和室の続はくL字形に折れ曲がった軒桁に特色的ある陽光の射し込む廊下へ。猫間障子で囲まれた床の間は二重の柱は黒檀、框は黒柿、欄間、建具は精緻。二階への階段踊り場は檜一枚板でそこから二手に分かれ珍しい仕様。外に出て板塀に囲まれた裏玄関の木戸を抜けると植栽豊かな裏庭。随所に伝統建築の工法が見られる貴重な住宅である。長崎家③。百二十年余続いた医院の隠居用の離れ。木造二階建て。昭和七、八（一九三二、一九三三）年頃の築という。入母屋の玄関、

明治期には人形業者が三十一軒職人三百人という記録も残る。そのうちの一軒、創業三百年以上のお舗吉見屋。その雑藏だったものを市が買い取り、ひなの里①として市の観光協会が管理し、まちづくりの拠点にしている。三つの蔵が連なる。東蔵は明治三十一（一八九八）年、中央の座敷棟は明治三十七（一九〇四）年、西蔵は移築されたもので明治四十三（一九一〇）年築のもの。なかでも東蔵は、長手の梁を直径一メートルはある反りのある松の丸太で支え壯觀である。往時の賑わいを示す中山道にたちならぶ人形店のシンボル的存在である。

中山道に面した特徴のある店構え、木村木材②。店部分に木造の二階建ての主屋が続く。昭和十一（一九三六）年築。主屋の玄関は数寄屋風。畳の間を抜け和室の続はくL字形に折れ曲がった軒桁に特色的ある陽光の射し込む廊下へ。猫間障子で囲まれた床の間は二重の柱は黒檀、框は黒柿、欄間、建具は精緻。二階への階段踊り場は檜一枚板でそこから二手に分かれ珍しい仕様。外に出て板塀に囲まれた裏玄関の木戸を抜けると植栽豊かな裏庭。随所に伝統建築の工法が見られる貴重な住宅である。長崎家③。百二十年余続いた医院の隠居用の離れ。木造二階建て。昭和七、八（一九三二、一九三三）年頃の築という。入母屋の玄関、

それに二階建ての木造が付設する。玄関には県下では珍しい白ガラス。この白ガラス、一階床脇の後ろの殻、下地窓を設え、腰壁は杉皮と全体が茶室のような仕様。そこから廊下がめぐる六畳、床の間のある八畳の和室。雲を表現した床の間の地板と壁と境目は漆喰の上に漆でさらに塗り重ねる凝り様である。

鴻神社近くの中山道に面した田沼家④。店は明治三十（一八八七）年頃の築か。それに江戸期の蔵庫ともに二階建て。奥に深い典型的な町家である。店、帳場、土間と時代と風格を伝える。土間のたたき、檜の上がり框、上を見上げれば重厚な梁、二階床板も重厚。押し入れは杉の一枚板。棟の美しい障子の奥には離れとの間に光を導き入れる中庭。廊下をぐるりと回す賓客用である大正期築の離れは天井も高い。外枠が漆塗りの障子に三方を囲まれた床の間の書院、欄間も美しい。四十万川から運んだという石が奥の庭に。青海波の棟が美しく空に映える鴻巣宿のランドマークである。

中山道から少し奥に入る。松谷家⑤。市内にあつた三軒の造り酒屋のひとつ。明治三十九（一九〇六）年築の改修した土蔵は重厚。武家屋敷を思わせる門と塀に囲まれた敷地内には昭和十四、十五（一九三九、一九四〇）年に建てられたという平屋にむくり屋根の明治期の建物が続く。門から玄関まで敷石のアプローチがいい。

中山道沿いには明治期築の厨子

二階の滝瀬家、吉見屋製麺所など
町家造りの家が残り、楽しい。

駅近くには市内で最も古い歯科
医だつたという大きな楓の樹が目

印の鴻巣カフェ⑥。奥に下見板張

りの木造二階建ての洋風の建物。

宮大工による昭和七、八（一九三
二、一九三三）年の築という。面

白いのは玄関の妻側の商標、（ヤ
マカ）。その出自を語る。その少

し先にも歯科医だつた鈴木家。木
造二階建て。スクランチタイルの

壁が時代を伝える。

市は町村合併で旧川里町、旧吹
上町と合併している。

旧川里町の村長もつとめた旧家
相原家⑦。

周囲には水田が広がる。右側に
明治期の長屋、左側に大谷石の土
蔵。関東大震災後の昭和初期築の
主屋。天井が高く、土間には沓脱
石が二段に重ねられ、框が高い。そ
の高さに転げ落ちた客人が何人か

かからはじまり、床の間のある十畳
などの六部屋で廊下が周囲をめぐ
る。二階も六部屋という広さ。床
の間は瀟洒。廊下のガラス戸も美
しい。大きな沓脱石を踏み、植栽
の美しい庭に。そりのある屋根も
品格を備えている。

田沼家④



長崎家③

いふとか。一階はあがり端の四畳
の間は瀟洒。廊下のガラス戸も美
しい。大きな沓脱石を踏み、植栽
の美しい庭に。そりのある屋根も
品格を備えている。

旧吹上町の鳴崎家⑧。慶長二（一
五九七）年にこの地域に住み、以
来十七代。先々代は南埼玉郡、大
里郡などの郡長を務める。主屋は
木造平屋。江戸期のものを明治二
十九（一八九六）年に大改修。床
の間付きの部屋の他、仏壇の設え
られた和室三部屋。改修後も檜の
太い大黒柱はそのままで、屋根は
茅葺きの上を鋼板で覆う。主屋の
ほかに、先々代の収集した美術品
のある文庫蔵、穀倉、蚕室。主屋
と文庫蔵の間に広がる中庭は手入
れが行き届き美しい。

JR吹上駅近くの昭和クリニッ



田沼家④

ク（表紙）。下見板張りの木造二階
建て。昭和八（一九三三）年竣工。
初代は旧小谷村の村長。眼を惹く
のは玄関の上に眼を見開くよう
に穿たれた丸い穴。正面に三つ、東
西に二つずつ。なにやら愛嬌のあ
る生物を思わせる。車寄せ風の玄
関の戸は木製の壁の間に収まる。
階段の漆塗り、診察室の受付窓枠
の彫刻、段状の柱なども手が込ん
でいる。不況の建設時には大勢の
大工が馳せ参じ、たっぷり時間を
かけ作業をしていったという。
町村合併を経、豊かな歴史をし
るしながら鴻巣は歩んでいる。

伊豆井秀一（いづいひでかず）
昭和二十一年生まれ。埼玉県立博物館、
埼玉県立近代美術館、埼玉県教育局生涯
学習課を経、現在埼玉県立近代美術館専
門員兼学芸員。専門は日本近・現代美
術。著書に『昭和の美術』（共著、毎日
新聞社）、『小茂田青樹画集』（共著、
日本経済新聞社）など。



田沼家④



鳴崎家⑧



相原家⑦



松谷家⑤

第1回埼玉県環境住宅賞 最優秀賞に

緑がつなぐ家

「街並み・コミュニティ・環境・世代」

サステイナブル研究委員会

委員長 福島直樹

埼玉県住まいづくり協議会は、去る2月19日さいたま市浦和区の埼玉県民健康センターで、「第1回埼玉県環境住宅賞 表彰式・講演会」を開催した。



「埼玉県環境住宅賞」は、埼玉県が平成21年度から実施していた「埼玉県環境建築住宅賞」が終了したことをつけ、協議会が県の後援を得て新たに実施した。協議会が県の後援を得て新たに実施した。

賞の実質的な企画・運営は協議会サステイナブル研究委員会が担当、三好スティーナブル研究委員会環境住宅賞分科会リーダーを中心、1年間の準備期間を経て、昨夏から秋にかけて募集した。

県主催の賞との違いは、「建築物」「工法」ばかりではなく、「住まい方」にも眼を向けたことである。この賞を広め、継続的に実施してゆくことを通じて、県民の環境意識の高揚を図り、ひいてはその活動が、埼玉の住環境の向上に寄与するものと考えた。

埼玉県環境住宅賞は、地球温暖化防止など、環境への負荷が少ない住まいづくり・住まい方をすすめるため、工夫やアイディアに富んだ住宅、住まい手を、「建築」「リフォーム」「住まい

環境建築住宅賞」が終了したことをつけ、協議会が県の後援を得て新たに実施した。

最優秀賞には、【建築部門】竹田篤史氏の「緑がつなぐ家・街並み・コミュニティ・環境・世代」が、優秀賞には、【建築部門】一級建築士事務所オノデラヨシヒロ建築設計室代表小野寺義博氏の「VOID CUBE」【リフォーム部門】株アルテック代表取締役阿部勤氏の「与野本町の民家」、【アイディア部門】株小林建設の「コバケンLaBO」の3作品が選ばれ、表彰された。

表彰式では、風間会長から以下の挨拶があつた。

「『住みやすい埼玉、ふるさと埼玉』の実現」

南沢県都市整備部長は、「平成21年度から23年度まで実施しておりました『埼玉県環境建築住宅賞』の思いを継ぎ発展させ、埼玉県住まいづくり協議会で『埼玉県環境建築住宅賞』を実施していただいたことに感謝しております。作品はみな、素晴らしいものばかりでした。県民や県内の住宅産業の皆様の環境への関心の高さに敬意を表します。」と挨拶された。

表彰に統いて、三井所審査委員長から「住まいづくりの目指す姿」と題する、自然エネルギーを活用した、環境への負荷の少ない自立循環型住宅についての、特別記念講演があつた。

その後、審査委員4名と応募された埼玉県立春日部工業高校の生徒4名による座談会が開かれ、盛況裏に終了した。

い手」「アイディア」の4部門に分けて募集した。

今回は、建築会社、一般県民、高校生などから72作品の応募があり、最優秀賞1点、優秀賞3点を、さらに入選10点、佳作21点を選定した。

埼玉県住まいづくり協議会は、平成8年に設立して以来、私たちの埼玉を「住みやすい埼玉、ふるさと埼玉」として、皆さんに実感してもらえるよう、様々な活動を行つております。この埼玉県環境住宅賞は、地球温暖化など、環境への負荷が少ない住まいづくり、住まい方をすすめるため、工夫やアイディアに富んだ住宅・住まい手を募集いたしました。埼玉県環境住宅賞を通じて、受賞者・応募者の皆様の環境にやさしい住まい・住まい方の工夫」を、県民の皆様に知つていただき、環境にやさしく、居住性に優れた住まいや住まい方を普及していくたいと考えています。



最優秀賞の竹田篤史夫妻

審査委員、審査総評

【審査委員】（敬称）

公益社団法人日本建築士会連合会会長

三井所 清典（委員長）

認定NPO法人環境ネットワーク埼玉理事

秋元 智子
社団法人埼玉建築士会 常務理事

片渕 重幸
一般社団法人埼玉県建築事務所協会副

佐藤 啓智
埼玉大学経済学部環境設計学科教授

外岡 豊
会長

風間会長、阿部勤氏、小野寺義博氏、竹田篤史、沙也子ご夫妻、小林信吾氏、南沢市都市整備部長



【審査委員長総評】

第1回の埼玉県環境住宅賞に建築部門に38件、リフォーム部門に5件、住まい手部門に13件、アイデア部門に16件、合計で72件もの応募があつた。これは官民の新しい連携の力である。応募作品は総じてレベルが高く、その内容は建築の性能の高い新しい技術を適用するものから、自然エネルギーを活用し、伝統的知恵を各所に活かす自然との親和性の高い省エネ住宅まで優れたものがあつた。

建築部門ではテラスや落葉樹の日射遮蔽などの日影づくりや、埼玉に多い軟弱地盤対応の基礎杭と併用する地中熱利用技術の提案は興味を引いた。庭を挟んで三世代が仲良く暮らす北に開く家の提案はいいライフスタイルの住まいづくりとして住宅が個別の条件を考える好例である。その他賃貸長屋の省エネタイプの建築は首都圏で有用なことである。

リフォーム部門は民家の再生で過去130年とこれから100年を継ぐ技術適用が興味深かつた。また、集合住宅の改修で省エネを計った事例があつたが、これから多く行われる改修事例であろう。

住まい手部門はECO（エコ）という言葉がよく使われていることでエコ意識が相当浸透していることが推測された。最優秀賞になつた緑が家の世代をつなぎ、道往く人々と家人をつなぎ、街をつなぎでいくコミュニティティづくりとして素晴らしいものである。

最優秀賞(住まい手部門) 緑がつなぐ家 ~街並み・コミュニティ・環境・世代~

緑がつなぐ家 ~街並み・コミュニティ・環境・世代~

竹田篤史

CONCEPT

緑がつなぐ家は、街並みを活性化するため、地域の資源を最大限に活用する「緑」を軸とした「緑がつなぐ街並み」と「緑がつなぐ住まい」という2つの概念で構成されています。この2つの概念は、地域の資源を最大限に活用する「緑」を軸とした「緑がつなぐ街並み」と「緑がつなぐ住まい」の2つの概念で構成されています。この2つの概念は、地域の資源を最大限に活用する「緑」を軸とした「緑がつなぐ街並み」と「緑がつなぐ住まい」の2つの概念で構成されています。

パッケージデザイン

パッケージデザイン

園と雨水

園と雨水

緑がつなぐこと

緑がつなぐこと

緑がつなぐこと

緑がつなぐこと

優秀賞(アイディア部門)

コバケンLabo

株式会社小林建設



コバケンLaboの特徴
コバケンLaboは、木造軸組工法による軽量な構造で、耐震性と断熱性を兼ね備えています。外観は、木目調の外壁や、ガラス張りの窓で、内装は、木目調の床や天井、家具など、木の温もりを感じさせるデザインです。



優秀賞(建築部門)

VOID CUBE

一級建築士事務所オノデラヨシヒロ建築設計室代表小野寺義博



優秀賞(リフォーム部門)

与野本町の民家

株式会社アルテック 代表取締役 阿部勤



建築部門

くまのこみち

建築部門

モーラの家

建築部門

雑木林に佇む家

建築部門

北庭に開く家・中庭を囲んだ3世代家族のための環境共生住宅の試み ビオ・ハウス・ジャパン

建築部門

充実の箱「じゅうばこ」

リフォーム部門

隙間風さようなら! いつでも快適温度の家

住まい手部門

お庭でできるECO

住まい手部門

縁側が繋ぐあったかコミュニティ

アイディア部門

輪になって暮らすあわせ

アイディア部門

ECOについて水から考えた家

古郡ホーム株式会社 大橋千賀耶

株式会社ミヤケン 代表取締役 宮原本一、企画者 宮原元美

株式会社けやき建築設計 代表取締役 畑上喜平

株式会社三協建設 三田

株式会社OKUTA LOHAS Studio 中濱花織 高橋麗 木村光伸

青木 美香

熊沢 哲也

株式会社アキュラホーム

春日部工業高等学校 太刀聖人

※協議会ホームページでは、
全作品を見るることができます。

地域「ミニマティを考える

フリー・キヤスター 堀尾 正明 氏



ることがとても大切だということです。アイデア、インタレスト、ウォーカー、「え」がエキサイティングで、燃えて活動できるか。「お」がオリジナリティ、その地域ならではの自在の動きができるかということがすごく問われているのです。

様々な防犯活動

例えば防犯でいいますと、空き巣被害をなくす取り組みにはどのようなものがあつたか。

全国取材すると、ユニークなパトロールがいろいろとあります。

ワンワンパトロールといって、ペットを30匹から40匹集めて廻ったり、かと思えば体重が55キロ以上の女性だけが参加する防犯ジョギングパトロールというのがあります。

また、挨拶運動がありました。昔の日本人のように人と人とが違つたら必ず挨拶しようと自治会で決めて、とにかく子供からお年寄りから、人という人とは必ず挨拶する。声かけ運動でもありますね。会話をすることが少なくなった日本人、会話をしようと、挨拶をしようと、挨拶をするといふづく。家庭の中も、挨拶をするという教育的な目的も達せられる。挨拶はすごく有効で、挨拶運動を始めて本当にまちが変化したというところが結構あります。

そこで学んだというか、覚えていることをお話しします。

地域づくりの「あいうえお憲法」というものがあります。

「あ」はアイデア、「い」はインターネット、つまりそのことにいかに興味分かったような気になりますけれども、じかにそこに行つて歩いて取材す

害をなくすために、刑期を終えて出所したばかりの空き巣を呼んで一緒にまちを歩いて、空き巣の眼で町の狙いやすい所を教えてもらつたそうです。

また、長崎の松浦という子どもも孫もない限界集落の漁村では、修学旅行生を呼ぼうとしました。コンニャクづくりのおばあちゃん、いかだづくりのおじいちゃん、釣りの得意な人、そういう今ある人材を使って魅力的なまちに変えられるはずという発想をしたのです。しかも、もうバブルが崩壊してだんだん学校も予算を削るようになつてくるという、時代にマッチして、今では修学旅行のまちとして有名になりました。

船橋市では、ごみ収集24時間制というのを住民の声で決めました。ごみ収集は大体朝ですが。何で夜は集めてくれないのか。そういう要望を出すと、当然行政の人たちは反対でした。しかし、その船橋市の住民運動は強かつたですから、市役所を説得して、夜収集を始めさせました。そればかりではなく、そのうち24時間収集まで始まりました。

住民がまちを変えて、市を変えて、いろいろ動かすことができるというところがたくさんあるのです。

そんな例を番組の中でずっと紹介しました。

オレオレ詐欺対策では、NPO法人をつくつて、お金に関する全てのアプリケーションは、とりあえずこのNPOに連絡するというルールをつくった地域があります。

以上、私のご近所づくり合い、どうして広げていつたらいいかという一つのヒントになつていていただければというふうに思います。どうもあります。

割、8割は本物らしいのですけれども、そうやつてオレオレ詐欺から守っているのです。

東日本大震災のときにも、陸前高田で奇跡の中学校が話題になりました。

中学校と地域と連携で、個々の中学校の個々の5人のグループは、自分の身の安全と家族の身の安全が確かめられます。そして今回、その仕組みの中学生がお年寄りを高台に連れていって、たくさんのお年寄りが助かりました。

やはり住んでいる人たちの血の通つたコミュニティは物すごく大切だと思います。

今は、

若い人たちが家に閉じこもりがちなネット社会です。どんなに立派な家ができても、人がその中にずっと閉じこもつているとだめなのです。若者たちをどうやって表に出していくかというのもやっぱり地域の役割だと思います。

あるところでは、そういう若者たちと小学生の子供たちをマッチングさせて塾を開かせたり、ボランティアをやらせたり、そういう温かみのあるまちづくりというのを、多分皆さんこれがから提案してやつていく時代ではないかというふうに思います。

だから、息子から20万円貸してくれと電話がかかつてきいたら、とりあえず本当の息子かもしれないと、NPOに届け出るのです。大体7

堀尾正明氏略歴

早稲田大学第二文学部哲学科卒業

1981～2008年

NHKアナウンサー

第10回徳川夢声市民賞受賞
埼玉県コバトン俱楽部メンバー

会長副会長 上田知事を訪問



去る2月5日、風間会長、全ての協議会副会長が、知事室に上田知事を訪ね、埼玉県環境住宅賞など、協議会活動についての報告を行った。風間会長から、環境住宅賞は建築ばかりでなくすまい手などにも間口を広げたことや、防犯アドバイザー事業や県と協定を結んでいた応急仮設住宅へ取り組みについて、宮沢副会長から、県が実施していた環境建築住宅賞を引き継ぎ、応募件数を倍増させたことを報告した。

これらに応えて知事からは、「協議会のメインである、レベルの高い住まいづくりを期待しています。」とのメッセージがありました。

LIXILショールーム東京は、住友不動産新宿グランドタワーの6階と7階を占めている。講習はまず7階の「いい住まい」「いい暮らし」体感ゾーンを訪問、様々な空間バリエーションで、住まいと暮らしのなかでのインテリアの使われ方を学び、続いて6階の《商品選定ゾーン》へと案内された。一般訪問者も、予約をすればコーディネーターが同行し、空間の大切さとともにマッチした商品の説明をしてもらえる。ここへ来れば最先端の技術を体験しながら色や素材の様々なバリエーションを学べる。

ダイキンソリューションプラザ「フーハ東京」は、都庁前のNSビル1階にあり、分かりやすい展示ばかりでなく、展示やシスターなどに「ぴちょんくん」というキャラクターが出てきて楽しめる」などと紹介されています。なお、展示場の愛称「フーハ」は、人の呼気が唇を細めると冷気が出て、広げると暖氣が出る様子を表したものだそうです。

LIXIL及びダイキン ショールーム見学会 情報普及部会第2回講習会

3月10日、埼玉県住まいづくり協議会情報普及部会は、「平成25年度第2回講習会」として、西新宿にあるLIXILショールーム東京、並びにダイキンソリューションプラザ「フーハ東京」への見学会を行った。

協議会からは、新居部会長を始め14人が参加した。

LIXILショールーム東京は、住友不動産新宿グランドタワーの6階と7階を占めている。講習はまず7

埼玉県は、県内のスギ・ヒノキの循環利用を進めるため、県産木材を使用した方へ補助を開始します。この補助は、木材利用ポイントと、重複して申請できます。

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

埼玉の木みんなで使って豊かな暮らし応援事業

対象

県産木材を60%以上使用した住宅・事務所・店舗の新築、増改築、内装

木質化

補助額

対象

1m³あたり1万7千円

標準的住宅で20万円程度

上限額

1戸あたり34万円

補助額

対象

家庭用燃料電池、太陽熱利用システム、地中熱利用システム、定置用リチウムイオン蓄電池電気自動車充給電設備

必須設備

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

県産材利用に 補助金

地球に優しい省エネ 設備導入にも補助金

埼玉県は、県内のスギ・ヒノキの循環利用を進めるため、県産木材を使用した方へ補助を開始します。この補助は、木材利用ポイントと、重複して申請できます。

具体的にはH E M S（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を新たに設置するか、設置済みの住宅の省エネ設備導入に対しても助成する予定です。

事業名

対象

木質化

補助額

対象

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

具体的にはH E M S（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を新たに設置するか、設置済みの住宅の省エネ設備導入に対しても助成する予定です。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

具体的にはH E M S（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を新たに設置するか、設置済みの住宅の省エネ設備導入に対しても助成する予定です。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

補助件数

3000件

期間

平成27年1月30日まで

埼玉県は住宅の低炭素化を促進するため省エネ設備導入への助成を開始しました。ぜひ、この機会に導入をご検討ください。

事業名

対象

木質化

補助額

H E M S

選択設備

木質化

補助額

H E M S

</div